

毒キノコに要注意!

食中毒は毎年発生! 危険なキノコが身近にあります

食用のキノコだと確実に判断できないキノコは

採らない! 食べない!

売らない! 人にあげない!

絶対

- ◆ キノコを食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を!
- ◆ 気温の高い夏の後に適度な降雨があり、朝晩の気温が低下すると、多くのキノコが発生する可能性があります

ツキヨタケ



中毒症状

食後30分-1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛等の中毒を起こす。

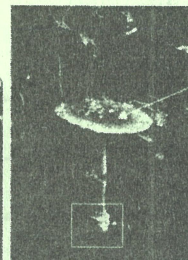
間違えやすい食用きのこ

- ・ヒラタケ
- ・ムキタケ
- ・シイタケ

テングタケ

中毒症状

食後30分程で嘔吐、下痢、腹痛など胃腸消化器の中毒症状が現れる。



神経系の中毒症状、瞳孔の収縮、発汗、めまい、痙攣等で、呼吸困難になる場合もあり、1日程度で回復するが、古くは死亡例もある。

クサウラベニタケ



中毒症状

食後20分-1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛等の消化器系の中毒を起こす。唾液の分泌、瞳孔の収縮、発汗などの症状も現れる。

間違えやすい食用きのこ

- ・ウラベニホテイシメジ
- ・ホンシメジ
- ・ハタケシメジ

ニセクロハツ

中毒症状

食後30分-数時間程度で嘔吐、下痢等の胃腸、消化器系の中毒症状を示す。



その後18-24時間ほどで横紋筋溶解が原因と考えられる全身筋肉痛、呼吸困難を示し、死亡に至ることもある。

※出典：厚生労働省ウェブサイト（自然毒のリスクプロファイル）

回覧

毒キノコによる食中毒発生状況 (平成25年～令和4年)

キノコの種類	間違えやすい食用キノコの例 (「自然毒のリスクプロファイル」より)	事件数	患者数	死者数
ツキヨタケ	ヒラタケ、ムキタケ、シイタケ	118	362	0
クサウラベニタケ	ウラベニホテイシメジ, ホンシメジ, ハタケシメジ	38	116	0
テングダケ	—	17	26	0
ドクササコ	ナラタケ, ホテイシメジ, アカハツ, チチタケ	7	14	0
イボテングダケ	—	3	5	0
カキシメジ	ニセアブラシメジ, チャナメツムタケ, シイタケ	9	30	0
イッポンシメジ	—	4	7	0
オオシロカラカサタケ	—	6	11	0
ニガクリタケ	ナメコ, クリタケ, ナラタケ, ナラタケモドキ	0	0	0
オオワライタケ	—	0	0	0
ニセショウロ	—	3	6	0
ハイイロシメジ	—	2	4	0
ヒカゲシビレタケ	シロマツタケモドキ, ハラタケ, ツクリタケ	0	0	0
タマゴダケモドキ	キタマゴタケ	3	3	0
ドクツルタケ	シロマツタケモドキ, ハラタケ, ツクリタケ	1	1	0
ニセクロハツ	クロハツ, クロハツモドキ	1	1	1
オオシビレタケ	—	0	0	0
カブラアセタケ	—	1	1	0
その他	—	18	39	0
不明	—	23	55	2
合計		254	681	3

【自然毒のリスクプロファイル】

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html

● 有毒植物にも、ご注意ください

→ 有毒植物による食中毒に注意しましょう

● 代表的な有毒植物と毒キノコの特徴は

→ 「自然毒のリスクプロファイル」をご覧ください。

● 一部地域で、キノコから基準値を超える放射性物質が検出されています。

→ キノコ狩りをする場合は、

放射性物質のモニタリング検査結果や出荷制限などの情報をウェブサイト等で、確認してください。

→ 林野庁ウェブサイト「野生きのこ採取にあたっての留意点」

